令和6年度

交野市下水道事業会計予算書

大阪府交野市

議案第 34 号

令和6年度交野市下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和6年度交野市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 汚水整備人口 73,600 人

(2) 年間有収水量 6,690,000 m³

(3) 主な建設改良事業 793,575 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第 1 款 下水道事業収益 1,502,118 千円

第 1 項 営 業 収 益 1,062,807 千円

第 2 項 営 業 外 収 益 439,310 千円

第 3 項 特 別 利 益 1 千円

支 出

第 1 款 下水道事業費用 1,377,295 千円 第 1 項 営 業 費 用 1,227,835 千円 第 2 項 営 業 外 費 用 131,460 千円 第 3 項 特 別 損 失 15,000 千円 第 4 項 予 備 費 3,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額507,715千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額53,391 千円、損益勘定留保資金345,052千円及び減債積立金の取り崩し59,272千円、建設改良積立金の取り崩し50,000千円で補てんするものとする。)

収 入

第	1 款 資			資本	本的収入			734, 100	千円
	第	1	項	企	業	債		588, 100	千円
	第	2	項	他会	計補具	助金		47,000	千円
	第	3	項	国庫	直補具	助 金		98, 500	千円
	第	4	項	負	担 金	等		500	千円

支 出

第 1 款資本的支出1,241,815千円第 1 項建設改良費825,673千円第 2 項企業債償還金363,142千円第 3 項その他資本的支出50,000千円第 4 項予備3,000千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事項期間限度額し尿受入施設整備基本計画令和7年度まで37,000 千円策定等業務委託

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

									償	還	D	方	法		
起債の目的	限度額	起債の方法	利	率	資	金	償	還	左のう	ち	償還の	七光	そ	の	他
					区	分	期	限	据置期	間	関述り)	刀伍	-(V)	167
公共下水 道事業 流域事工 流事北 道事北 定川左岸)	528,200 59,900	普通賃借又は、証券発行とし、期間中は、令和6年度中とする。ただし、	年5%以利用では、10分割をは、10分割とは、10分割をは	本で財金共構で直後当見借政び体金 しに該当	世田位	本幾		以内)年	5年	(内	年賦又は半年に対している。年間では、年間では、一日のでは、一日のでは、一日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、	元利	に資そと政限縮い件融で都び表のがの及し、	て、あ資き合に指える。とこれでは、ためのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	の入場にだり期、債き範先合従、還を上借囲にはらり、還を上借の融、こ財期短償り

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、1,000,000 千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
 - (1) 収益的支出における各項間の流用
 - (2) 資本的支出における各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

- 第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、又は、それ以外の経費 をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。
 - (1) 職員給与費

67,911 千円

(他会計からの補助金)

第10条 下水道事業の財源に充当するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は130,000千円である。

令和6年2月26日提出

交野市長 山本 景

予算に関する説明書

1. 令和6年度 交野市下水道事業会計予算実施計画 収益的収入及び支出

収 入

款		項			Ħ	予定額	(千円)	備		考	(千円)
1. 下水道事業収益							1,502,118				
	1. 営	業	収	益			1,062,807				
					1. 下水道使用料		1,062,796				
							7	水道使	用料	1,062,	796
					2. その他営業収益		11				
							手	色 数	料		10
							杂	単 収	益		1

款	項	目	予定額 (千円) 備 考 (千円)
	2. 営業外収益		439,310
		1. 受 取 利 息	1,133
		及 び 配 当 金	受 取 利 息 及 び 配 当 金 1,133
		2. 他会計補助金	83,000
			他 会 計 補 助 金 83,000
		3. 長期前受金戻入	354,967
			長期前受金戻入 354,967
		4. 雜 収 益	210
			その他雑収益 210
	3. 特 別 利 益		$1 \mid$
		1. その他特別利益	$1 \mid$
			その他特別利益 1

支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備	考 (千円)
1. 下水道事業費用			1, 377, 295		
	1. 営 業 費 用		1, 227, 835		
		1. 管 渠 費	83, 692		
				給料	6, 167
				手 当 等	2,520 —般職給料
				賞与引当金繰入額	707 課長代理 1名
				法 定 福 利 費引 当 金 繰 入 額	230 係員 1名
				法 定 福 利 費	3, 514
				旅費	49
				備消耗品費	744
				光 熱 水 費	2, 088
				燃 料 費	26
				修 繕 費	5,000
				通信運搬費	144

款	項	目	予定額	(千円)	備	考 (千円)
					手 数 料	990
					使用料及び賃借料	
					委 託 料	38, 009
					工事請負費	13,000
					原材料費	10, 374
		2. 総 係 費		81, 231		
					給料	
					手 当 等	1 1 1
					賞与引当金繰入額	1,632 係員2名
					法 定 福 利 費引 当 金 繰 入 額	, 235
					報 翻	1,566
					法 定 福 利 費	4,006
					旅費	86
					備消耗品費	397
					燃料費	242
					印刷製本費	124
					修繕費	306

			通信	 運 搬	費	37	
			手	数	料	589	
			委	託	料	53, 667	
			負	担	金	384	
			保	険	料	273	
			公	課	費	30	
			貸倒引	当金繰	入額	217	
3.	流域下水道維 持管理負担金		流域下持管理	、 水 道 里 負 担	単 組 金	362, 893	
4.	減価償却費	664, 470					
			有形固減 価	同定 資 償 却	産費	553, 886	
			無形固減価	1 定 賞 償 却		110, 584	

款	項	目	予定額 (千円) 備	考 (千円)
		5. 資 産 減 耗 費	35, 549	
			固定資産除却費	35, 549
	2. 営業外費用		131, 460	
		1. 支払利息及び 企業債取扱諸費	51, 460	
			企業債利息	51, 460
		2. 消費税及び 地方消費税	75, 000	
		地刀佣貨燃	消費税及び地方消費税	75, 000
			地 刀 侑 賃 恍	
		3. 雜 支 出	5, 000	
			その他雑支出	5,000
	3. 特 別 損 失		15, 000	
		1. 過年度損益修正損	15, 000	
			過年度損益修正損	15,000
	4. 予 備 費		3, 000	
		1. 予 備 費	3, 000	
			予 備 費	3,000

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額 (千円)	備	考 (千円)
1. 資本的収入			734, 100		
	1. 企 業 債		588, 100		
		1. 企 業 債	588, 100		
				企 業 債	588, 100
	2. 他会計補助金		47, 000		
		1. 他会計補助金	47,000		
				他会計補助金	47,000
	3. 国庫補助金		98, 500		
		1. 国庫補助金	98, 500		
				国庫補助金	98, 500
	4. 負 担 金 等		500		
		1. 受益者負担金	500		
				受益者負担金	500

支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備	考 (千円)
1. 資本的支出			1, 241, 815		
	1. 建 設 改 良 費		825, 673		
		1. 管路建設費	469, 000		
				委 託 料	125,000
				工事請負費	289, 000
				補償、補てん及び賠償金	55, 000
		2. 管路改良費	296, 098		
				給 料	11,825 一般職給料
				手 当 等	課長 9,158 1名 1
				賞与引当金繰入額	1,991 係員2名
				法 定 福 利 費引 当 金 繰 入 額	298
				報	2, 184
				法 定 福 利 費	4, 438
				旅費	35
				備消耗品費	575
				印刷製本費	50

		使 用 料 及 び 賃 借 料 1,544	
		委 託 料 114,000	
		工事請負費 125,000	
		補償、補てん 及び賠償金 25,000	
	3. 流域下水道	60, 575	
		流 域 下 水 道 建 設 負 担 金 60,575	
2. 企業債償還金		363, 142	
	1. 建設企業債元金償還金	363, 142	
		建 設 企 業 債 元 金 償 還 金 363,142	
3. その他資本的支出		50, 000	
	1. 一般会計繰出金	50, 000	
		一般会計繰出金 50,000	
4. 予 備 費		3, 000	
	1. 予 備 費	3, 000	
		予 備 費 3,000	

2. 令和6年度 当初予算キャッシュフロー計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

交野市下水道事業会計 間接法	(単位 千円)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	152, 011
減価償却費	664, 470
資産減耗費	35, 549
賞与引当金及び法定福利費引当金増加額	55
貸倒引当金減少額	\triangle 230
長期前受金戻入額	$\triangle 354,967$
受取利息及び配当金	$\triangle 1, 133$
支払利息及び企業債取扱諸費	51, 460
営業及び営業外未収金・未収収益増加額	△8, 484
営業及び営業外未払金・未払費用減少額	$\triangle 71,937$
その他流動負債増加額	0
その他流動資産減少額(注1)	0
小計	466, 794
受取利息及び配当金の受取額	1, 133
支払利息及び企業債取扱諸費	$\triangle 51,460$
業務活動によるキャッシュ・フロー①	416, 467

2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産取得•建設改良事業等実施額	$\triangle 760, 561$
	国庫補助金による収入	98, 500
	4条特定収入消費税圧縮記帳額	$\triangle 11,721$
	他会計補助金による収入(注2)	47,000
	他会計繰出金による支出	$\triangle 50,000$
	負担金等による収入	500
	投資活動に伴う未収金の増加額	\triangle 14,600
	投資活動に伴う未払金の増加額	83, 838
	投資活動によるキャッシュ・フロー②	△607, 044
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	588, 100
	建設改良等の財源に充てるための企業債償還による支出	$\triangle 363, 142$
	財務活動によるキャッシュ・フロー③	224, 958
	資金の増加額④=①+②+③	34, 381
	資金の期首残高	578, 738
	資金の期末残高	613, 119
		,

⁽注1)業務活動によるキャッシュ・フロー その他流動資産減少額には、流動資産の貯蔵品、仮払消費税及び地方消費税を含む。 (注2)投資活動によるキャッシュフロー 他会計補助金による収入には、繰延収益、長期前受金(資本的収入他会計補助金)を計上している。

3. 給与費明細書

1. 総括

(単位 千円)

	/\											
	区	分	職 員 (()内/ 【】は会 で外書	は短い計年	時間勤務職員 度任用職員		給	与	費		法 定	合 計
			-	一般	職(人)	報酬	給 料	手当等	賞与引当金 等繰入額	計	福利費	
本	損益勘定	支弁職員	[1]	(0)	5	1, 566	17, 701	8, 426	2, 804	30, 497	7, 520	38, 017
年	資本勘定	支弁職員	[1]	(0)	3	2, 184	11,825	9, 158	2, 289	25, 456	4, 438	29, 894
度	合	計	[2]	(0)	8	3, 750	29, 526	17, 584	5, 093	55, 953	11, 958	67, 911
前	損益勘定	支弁職員	[1]	(0)	5	1, 458	19, 004	8, 750	3, 022	32, 234	8, 272	40, 506
年	資本勘定	支弁職員	[0]	(0)	3	0	11, 312	7, 886	2, 016	21, 214	4, 109	25, 323
度	合	計	[1]	(0)	8	1, 458	30, 316	16, 636	5, 038	53, 448	12, 381	65, 829
比	損益勘定	支弁職員	[0]	(0)	0	108	△ 1,303	△ 324	△ 218	△ 1,737	△ 752	△ 2,489
	資本勘定	支弁職員	[1]	(0)	0	2, 184	513	1, 272	273	4, 242	329	4, 571
較	合	計	[1]	(0)	0	2, 292	△ 790	948	55	2, 505	△ 423	2, 082
	I		区	分	地域手当	扶養手当	管 理 職 手 当	時 間 外 勤務手当	期末勤勉 手 当	通勤手当	住居手当	計
	手 当 の内 訳	本年	连度	3, 198	756	1,620	919	8, 729	806	516	16, 544	
		前年	三度	3, 263	678	1, 116	988	8, 325	674	1,032	16, 076	
			比	較	△ 65	78	504	△ 69	404	132	△ 516	468

※ 児童手当 (1,040) を除く

2. 給料及び手当の増減額の明細

区	分	増減額(千円)	增減事由別内訳	(千円)	説明	備	考	
給	料	△ 790	1.昇給に伴う増分		(1)昇給発令に係る 所要額 263千円			
			2.その他の減分	△ 1,053 §	(1)人事異動等に係 る減分 △1,053千円			

区	分	増減額(千円)	増減事由別内訳	(千円)	説明	備	考	
職員	手当	948	1.その他の増減分	94	8 (1)扶養手当の増分 78千円 (2)地域手当の減分 △65千円 (3)管理職手当の増分 504千円 (4)時間外勤務手当の洞 分 (5)期末勤勉手当の増分 404千円 (6)通勤手当の増分 132千円 (7)住居手当の減分 △516千円 (8)児童手当の増分 480千円			

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当り給与

\ <u>\\</u>	\wedge	事務職	技術職
区	分	(一般職)	(一般職)
	平均給料月額(円)	346, 350	305, 075
令和6年1月1日現在	平均給与月額(円)	427, 873	385, 313
	平均年齢(歳)	46.0	45.8
	平均給料月額(円)	330, 950	312, 800
令和5年1月1日現在	平均給与月額(円)	396, 859	389, 876
	平均年齢(歳)	45.8	39. 7

(2) 初任給

	事務職(円)	技 術 職(円)	一般会計の制度			
万			事務職(円)	技術職(円)		
高校卒	181, 800	181, 800	181, 800	181, 800		
大 学 卒	208, 000	208, 000	208, 000	208, 000		

(3) 級別職員数

区分	事	務	職	技	術	職
D 分	級	職員数(人)	構成比 (%)	級	職員数(人)	構成比 (%)
	1 級	1	50.0	1 級	1	25. 0
	2 級		0.0	2 級		0.0
	3 級	(1)	(100) 0.0	3 級	(1) 1	(100) 25.0
令和6年1月1日現在	4 級	1	50.0	4 級	1	25. 0
市和0年1月1日現住	5 級		0.0	5 級	1	25. 0
	6 級		0.0	6 級		0.0
	7 級		0.0	7 級		0.0
	計	(1) 2	(100) 100.0	計	(1) 4	(100) 100. 0
	1 級	2	50.0	1 級	1	33. 4
	2 級		0.0	2 級		0.0
	3 級	(1) 1	(100) 25.0	3 級	1	33. 3
令和5年1月1日現在	4 級	1	25.0	4 級		0.0
日初日十二月1日先任	5 級		0.0	5 級	1	33. 3
	6 級		0.0	6 級		0.0
	7 級		0.0	7 級		0.0
	計	(1) 4	(100) 100. 0	計	3	100.0

()内は、再任用職員で外書き

(級別の標準的な職務内容)

(////	いるとと	アよ4成7カド1/台7						
区	分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
事	務職	事務職員	主任	係長	課長代理	課長	次長	理事及び部長
技	術 職	技術職員	主任	係長	課長代理	課長	次長	理事及び部長

(4) 期末手当•勤勉手当

区分	支 給 期 5 6月 (月分)	川 支 給 率 12月(月分)	支給率計(月分)	備 考
本年度	(1. 175) 2. 25	(1. 175) 2. 25	(2. 35) 4. 5	期末手当 2.45月(1.375月分) 勤勉手当 2.05月(0.975月分)
前 年 度	(1. 15)	(1. 15)	(2.3)	期末手当 2.4月(1.35月分)
刊	2. 2	2. 2	4. 4	勤勉手当 2.0月(0.95月分)
一般会計の制度	(1. 175) 2. 25	(1. 175) 2. 25	(2. 35) 4. 5	期末手当 2.45月(1.375月分) 勤勉手当 2.05月(0.975月分)

()内は、再任用職員

(5) 地域手当

支 給 対 象 地 域	全 地 域
支 給 率 (%)	10
支 給 対 象 職 員 数 (人)	8
一般会計の制度(%)	10

(6) 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区	分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支給	含率等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期退職特例措置 (年齢に応じて 2%~20%加算)	左記による基本額に 調整額を加算
の肯	设会計 制 度 計率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期退職特例措置 (年齢に応じて 2%~20%加算)	左記による基本額に 調整額を加算

(7) その他の手当

区				一般会計の制	差	異の)内	容	
扶	養	手	当	同	じ				
住	居	手	当	同	じ				
通	勤	手	当	同	じ				

4. 債務負担行為に関する調書

事項	限度額	前年度 の支払 発生(見	末 ま る み る る る	当 該 年 月 の 支 払 発 生 予	度 以 降 義 務 定 額		左 の 財	源内訳	
		期間	金額	期間	金額	企業債	損益勘定留保資金	国庫補助金	他会計補助金
交野市水洗便所改造費用 のあっ旋規定に基づく改造 資金貸付金にかかる株式会 社りそな銀行及び株式会社 関西みらい銀行に対する債 務の損失補填	千円 株式会社りそな会 銀行及び株式会 社関西貸し付ける 水洗便所改造 金総対する元利 金及び株の0000 で が変でで 金 の で で で で で で で で で で で で で で で で で		千円	債務履行 の日まで	^{千円} 限度額に 同じ	千円	全額	千円	千円 0
下水道施設包括的管理業務委託(3 条予算分)	70, 000	令和5年度	46,000	令和6年度まで	24, 000	0	24, 000	0	0
下水道施設包括的管理業務 委託(4条予算分)	60,000	令和5年度	40,000	令和6年度まで	20,000	18, 000	2, 000	0	0
カラー複合機の賃貸借契約 に係る債務負担	2,000	令和5年度	90	令和10年度まで	510	0	510	0	0
し尿受入施設整備基本計画 策定等業務委託	37, 000			令和7年度まで	37, 000	0	0	18, 500	18, 500

5. 令和5年度交野市下水道事業予定損益計算書 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1. 営 業 収 益			
(1)下 水 道 使 用 料	913, 383		
(2) その他営業収益	1,701	915, 084	
2. 営 業 費 用			
(1) 管 渠 費	82, 267		
(2)総 係 費	80, 553		
(3) 流域下水道維持管理負担金	327, 679		
(4) 減 価 償 却 費	686, 676		
(5)資 産 減 耗 費	46, 782	1, 223, 957	
営 業 損 失		-	△ 308, 873
3. 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	620		
(2) 他 会 計 補 助 金	140, 000		
(3)長期前受金戻入	336, 048		
(4) 雑 収 益	191	476, 859	

4. 営業外費用 (1)支払利息及び企業債取扱諸費 (2)雑 支 出	68, 395 1, 155	69, 550	407, 309 98, 436
5. 特 別 利 益 (1) そ の 他 特 別 利 益	33, 526	33, 526	
6. 特 別 損 失 (1) 過年度損益修正損 (2) 賞与引当金繰入額 (3) その他特別損失 当年度純利益 前年度繰越利益剰余金	13, 618 0 0	13, 618	19, 908 118, 344 498, 232 99, 202
その他未処分利益剰余金変動額 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			715, 778

6. 令和5年度交野市下水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

資産の部

	千円	千円	千円	千円
1. 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ構 築 物	16, 075, 551			
減 価 償 却 累 計 額	$\triangle 2,736,785$	13, 338, 766		
口機 械 及 び 装 置	206, 866			
減 価 償 却 累 計 額	\triangle 51,090	155, 776		
ハ車 両 運 搬 具	3, 994			
減 価 償 却 累 計 額	\triangle 3, 499	495		
ニエ具、器具及び備品	7, 121			
減 価 償 却 累 計 額	△ 480	6, 641		
ホ建 設 仮 勘 定		0		
有形固定資産合計	-		13, 501, 678	
(2)無 形 固 定 資 産				
イ施 設 利 用 権		2, 120, 449		
無形固定資産合計	-		2, 120, 449	
(3)投資				
イ長 期 運 用 委 託 金		90,000		
投 資 合 計	-		90,000	
固定資産合計				15, 712, 127

2. 流 動 資 産 (1) 現 金・預 金 (2) 未 収 金 (3) 貸 倒 引 当 金 (4) 貯 蔵 品 (5) その他流動資産 流 動 資 産 合 計 資 産 合 計		578, 738 117, 088 △ 2, 499 1, 223 0	694, 550 16, 406, 677
	負債の部		
	千円 千円	千円	千円
3. 固 定 負 債			
(1) 企 業 債		3, 653, 728	
固定負債合計			3, 653, 728
4. 流 動 負 債			
(1)企 業 債		363, 141	
(2) 未 払 金		130, 062	
(3)その他流動負債		1, 111	
(4) 引 当 金			
イ賞 与 引 当 金	5, 038		
ロそ の 他 引 当 金	0		
引 当 金 合 計		5, 038	
流動負債合計			499, 352

5. 繰 延 収 益 (1) 長期前受金 (2) 収益化累計額 繰 延 収 益 合 計 負 債 合 計			9, 506, 189 △ 1, 625, 987	7, 880, 202 12, 033, 282
	資本	の部		
	千円	千円	千円	千円
6. 資 本 金				
(1) 自己資本金			3, 300, 506	
資本金合計				3, 300, 506
7. 剰 余 金				
(1) 資本剰余金				
資本剰余金合計			0	
(2) 利 益 剰 余 金				
イ減 債 積 立 金		125, 489		
ロ利 益 積 立 金 ハ建 設 改 良 積 立 金		1,622		
二当年度未処分利益剰余金		230, 000		
繰越利益剰余金年度末残高	498, 232			
その他未処分利益剰余金変動額	99, 202			
当年度純利益	118, 344	515 55 0		
当年度未処分利益剰余金合計		715, 778	1 070 000	
利益剰余金合計			1, 072, 889	1 070 000
剰 余 金 合 計資 本 合 計			_	1, 072, 889
			_	4, 373, 395
負 債 資 本 合 計				16, 406, 677

7. 令和6年度交野市下水道事業予定損益計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1. 営 業 収 益			
(1)下 水 道 使 用 料	966, 178		
(2) その他営業収益	11	966, 189	
2. 営 業 費 用			
(1)管 渠 費	77, 272		
(2)総 係 費	76, 164		
(3) 流域下水道維持管理負担金	329, 902		
(4)減 価 償 却 費	664, 470		
(5) 資 産 減 耗 費	35, 549	1, 183, 357	
営業損失			△ 217, 168
3. 営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	1, 133		
(2) 他 会 計 補 助 金	83, 000		
(3)長期前受金戻入	354, 967		
(4) 雑 収 益	191	439, 291	

4. 営業外費用(1)支払利息及び企業債取扱諸費	51, 460		
	,		
(2) 雑 支 出	5, 059	56, 519	382, 772
経常利益			165, 604
5. 特 別 利 益			
(1) その他特別利益	1	1	
6. 特 別 損 失			
(1) 過年度損益修正損	13, 594		
(2) 賞 与 引 当 金 繰 入 額	0		
(3) そ の 他 特 別 損 失	0	13, 594	△ 13, 593
当 年 度 純 利 益			152, 011
前年度繰越利益剰余金			532, 253
その他未処分利益剰余金変動額			109, 904
当年度未処分利益剰余金			794, 168

8. 令和6年度交野市下水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日) 資産の部

	兵 压	7 47 HA		
	千円	千円	千円	千円
1. 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ構 築 物	16, 690, 427			
減 価 償 却 累 計 額	\triangle 3, 279, 061	13, 411, 366		
口機 械 及 び 装 置	206, 866			
減 価 償 却 累 計 額	\triangle 62, 373	144, 493		
ハ車 両 運 搬 具	3, 994			
減 価 償 却 累 計 額	\triangle 3, 729	265		
ニエ具、器具及び備品	7, 121			
減価償却累計額	△ 577	6, 544		
ホ建 設 仮 勘 定		0		
有形固定資産合計	-		13, 562, 668	
(2)無形固定資産				
イ施 設 利 用 権		2, 120, 001		
無形固定資産合計	-		2, 120, 001	
(3) 投 資				
イ長 期 運 用 委 託 金		140,000		
投 資 合 計	-		140, 000	
固定資産合計				15, 822, 669

 流動資産 (1)現金・預金 (2)未収金 (3)貸倒引当金 (4)貯蔵品 (5)その他流動資産 流動資産合計資産合計 		613, 119 140, 172 △ 2, 269 1, 223 0	752, 245 16, 574, 914
	負債の部		
	千円 千円	千円	千円
3. 固 定 負 債			
(1) 企 業 債	<u></u>	4, 003, 508	
固定負債合計			4,003,508
4. 流 動 負 債			
(1)企業債		238, 318	
(2) 未 払 金		141, 964	
(3)その他流動負債		1, 111	
(4) 引 当 金			
イ賞 与 引 当 金	5, 093		
ロそ の 他 引 当 金	0		
引 当 金 合 計		5, 093	
流動負債合計			386, 486

5. 繰 延 収 益 (1) 長期前受金 (2) 収益化累計額 繰 延 収 益 合 計 負 債 合 計			9, 640, 468 △ 1, 980, 954	7, 659, 514 12, 049, 508
	資本の)		
	千円	千円	千円	千円
6. 資 本 金				
(1) 自己資本金			3, 300, 506	
資本金合計				3, 300, 506
7. 剰 余 金				
(1) 資本剰余金				
資本剰余金合計			0	
(2) 利 益 剰 余 金				
イ減 債 積 立 金		249, 110		
ロ利 益 積 立 金ハ建 設 改 良 積 立 金		1, 622 180, 000		
二 当年度未処分利益剰余金		100,000		
繰越利益剰余金年度末残高	532, 253			
その他未処分利益剰余金変動額	109, 904			
当年度純利益	152, 011	5 04 100		
当年度未処分利益剰余金合計		794, 168	1 004 000	
利益剰余金合計			1, 224, 900	1 004 000
剰 余 金 合 計				1, 224, 900
資本合計			_	4, 525, 406
負 債 資 本 合 計			_	16, 574, 914

注 記

注記

I 重要な会計方針

地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産
 - ・建物定額法による。
 - ・その他 定額法による。

主な耐用年数

建物 15~50年

機械及び装置 16年

工具、器具及び備品 3~15年

- 2 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金

普通会計にて職員の退職手当を支給しているため、退職給付引当金は計上しない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき 当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損処理による損失に備えるため、過去5年間の貸倒実績額を平均し、 5年分の回収不能見込額を計上している。

- 3 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。
- 4 消費税及び地方消費税 75,000 千円を消費税及び地方消費税として計上した。
- 5 予算書における消費税の記載
 - ・予算実施計画(消費税込み)
 - ・キャッシュフロー計算書(消費税抜き)
 - ・予定損益計算書(消費税抜き)
 - ・予定貸借対照表(消費税抜き)

Ⅱ 予定キャッシュ・フロー計算書等に関連

- (1)予定キャッシュ・フロー計算書の作成方法 作成方法は、間接法により作成する。 重要な非資金取引 なし
 - ① 現物出資の受入による資産の取得 なし
 - ② 資産の交換 なし
 - ③ ファイナンス・リース取引による資産の取得 なし
 - ④ PF I 契約等による資産の取得 なし

Ⅲ 予定貸借対照表等関連

- ・担保提供資産に関する事項 なし
- ・後年度一般会計等負担企業債に関する事項 賃借対照表に計上されている企業債(当該年度の末日の翌日から起算して1年 以内に償還予定のものも含む。)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は 554,152千円である。
- ・保証債務等に関する事項 なし
- ・減価償却累計額に関する事項

有形固定資産の減価償却累計額 ・長期前受金収益化累計額に関する事項

長期前受金収益化累計額

国庫補助金 府補助金 他会計補助金 工事負担金 受贈財産

工事負担金 受贈財産 117,373 千円 1,236,568 千円

3,345,740 千円

319,038 千円

27,296 千円

280,679 千円

・リース契約等に関する事項 なし

IV 重要な後発事象

特になし